

平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号： 1-3

局・課名： 健康福祉局 障害施策推進課

事業名	聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業 (本庁)	事業費(千円)	平成27年度決算額	平成28年度予算額	平成29年度要求額	
			21,661	23,026	22,378	
事業概要	【目的】	聴覚・視覚障害者の各種コミュニケーション支援や相談支援等を行うことにより、情報保障の強化や自立・社会参加を促進する。	期間		要求額(千円)	
	【内容】		債務負担行為		H ~ H	
	①手話通訳者・要約筆者派遣業務		主な要求内容		(単位:千円)	
	②聴覚障害者相談員の設置	項目	28年度予算	29年度要求額	内容・積算等	
	③登録手話通訳者・要約筆者登録業務	報償費	880	914	研修会講師謝礼金	
	④視覚障害者への対面朗読	旅費	203	124	視察旅費	
	【今年度要求のポイント】	修繕費	20	20		
		前年度に引き続き、聴覚障害者の情報保障を推進するための予算を要求する。	委託料(奉仕員養成・派遣)	21,540	21,082	手話・要約筆者派遣委託料等
			委託料(要約筆者登録試験)	0	84	要約筆者登録試験委託料
			負担金	34	34	相談員研修会参加負担金
役務費			196	118	保険料	
消耗品費			53	2	要約筆記用消耗品	
その他	100	0				
	合計	23,026	22,378			
スケジュール(経過及び今後展開)						
		【経過(～28年度)】 手話通訳者・要約筆者派遣事業は、健康福祉プラザ指定管理者に委託。	【29年度】 次期健康福祉プラザ指定管理者による手話通訳者・要約筆者・点訳者・音訳者養成・育成の強化。	【今後予定(30年度～)】 障害者が情報を取得し、コミュニケーション手段を選択して利用できる機会確保の強化充実。手話通訳者・要約筆者派遣要綱の改正予定。		
その他 特記事項						
みんなの審査会対象外 関連事業： 健康福祉プラザ管理運営 聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(各区)						

整理番号： 11 - 3 - 0550